

主催者あいさつ

辞令交付—教育長

三三三 研修①開設・運営

一四〇〇 研修②事務取り扱い

一五〇〇 研究協議

一五〇〇 閉会—市指導課長

(三) 主催者の開催

学級運営の事務は、各学級の主事が主として行うようになるので、学習計画の立て方(表2学習プログラムの一例を参考として)予算の執行・学級生の募集の方法などについて話し合う。

三 家庭教育学級の発展的行事

(一) 見学習習

各学級とも、年一回一日行事とする。中央公民館のマイクロスバスを利用する。見学範囲は百五十キロメートル以内とする。

(二) 合同学級会

中央公民館内の十五学級が合同で開催し、講師は中央から招く。

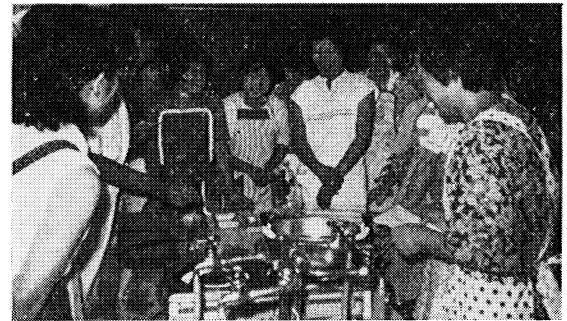
(三) あすなる学級

1 編成

あすなる学級は中央公民館主催の市民学級「おかあさん勉強室」の修了生で、更に家庭教育のあり方について、自主的に学習を希望する者で組織する。

2 学習方法

月に一回、九時三十分から正午まで学習する。NHK「おかあさん勉強室」のVTRをみて話し合う。テーマを選び自分の



料理教室(金透小)

四 まとめ

上述の内容は、中央公民館での活動を主として述べたものである。このほかに、二十五の各公民館はそれぞれの計画で進めている。共通して考えられることは、次のようなことである。

(一) マンネリ化を防ぐこと

学習内容・方法・講師の選択など、たえず見直しが必要と思われる一魅力ある学級をつくる。

(二) 学級生について

出席率の問題や、欠席者への配慮とか、修了証、精勤賞の問題など一考を要する。

(社会教育指導員 本郷研末)

表2 学習プログラムの一例

領域	課題	学習内容	時間	学習方法	講師	資料	留意点
開講式 家庭の教育的機能	家庭教育のあり方。学習の進め方	家庭教育の重要性 家庭の機能と役割 学習計画と学級運営の進め方	2.5	講義 話し合い	学級長 指導員	テキスト	うちとけるふん い気をつくる 要望をまとめる
子供の社会 環境	ネパールの 子供と社会 環境	明るいネパールの子供 子供をとりまく社会環境	2	講演	氏		
親の教育上 の責任と役 割	子供は親を どうみている か(親と子 の願い)	子供の気持ちと要望 親の子供に対する態度	2.5			要望資料	子と親の要 望をまとめて おく
家庭と学校 教育	学校と家庭 との連絡	子供の成長と個人差 子供の創造性を伸ばす。	3	講義話し 合い	教頭教 務		話し合いを 多く
子供の健康 と安全	子供の発達 を理解する	子供の保健衛生と栄養 子供の病気と応急処置 子供の安全	2.5	説明 質疑	氏	テキスト	家庭で注意 できる病気 安全
家庭のだん らんとマス コミ	楽しい家庭 づくり。テ レビのみ方	家庭でできるレクリエーシ ョン テレビと子供の成長	2.5	講義 実技	社教主 事	集計票	子供のテレ ビ調査表
子供の心身 の成長と発 達	現代の子供 の実態に応 じた導き方	現代っ子の心とからだ ひとり立ちできる子供	3	話し合い		フィルム	話し合いを 大切に
子供の学習 の導き方	家庭学習を 考える	学校における学習と家庭学習 の導き方	3	教師との 話し合い	学年主 任担任		多くの教師 に参加を願 う
家庭教育の 進め方 閉講式	まとめと反 省	年間学習のまとめ 学級運営の反省	3	司会は委 員長	学級長 指導員	記録資料	学習の記録 と評価